

1. 全体集合 $U=\{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9\}$ の部分集合 A, B を $A=\{1, 2, 3, 4, 5\}$, $B=\{1, 3, 5, 7, 9\}$ とする。次の集合を求めよ。

- (1) $A \cap \overline{B}$ (2) $\overline{A} \cup \overline{B}$

3. 800の正の約数の個数と、その約数全体の和を求めよ。

5. 男子6人と女子2人が円形のテーブルに着席するとき

- (1) 女子2人が向かい合う着席の仕方は何通りあるか。
(2) 女子2人が隣り合う着席の仕方は何通りあるか。

2. 1から50までの整数のうち、次のような数はいくつあるか。

- (1) 3で割り切れる数 (2) 4で割り切れない数
(3) 3と4の少なくとも一方で割り切れる数

4. 男子4人、女子5人が1列に並ぶとき、次のような並び方は何通りあるか。

- (1) 両端が女子である (2) 男子4人が続いて並ぶ
(3) 男子、女子が交互に並ぶ

6. (1) 10人がAまたはBの2部屋に入る方法は何通りあるか。ただし、誰も入らない部屋があってもよいものとする。

- (2) 10人を2つのグループA、Bに分ける方法は何通りあるか。
(3) 10人を2つのグループに分ける方法は何通りあるか。

7. 男子 8 人, 女子 4 人の計 12 人から 5 人を選ぶとき

- (1) 全部で何通りの方法があるか。
- (2) 男子 3 人, 女子 2 人を選ぶ方法は何通りあるか。
- (3) 特定の A, B が必ず選ばれる方法は何通りあるか。

9. 3 個の p, 4 個の q, 2 個の r の 9 文字を 1 列に並べる並べ方は何通りあるか。

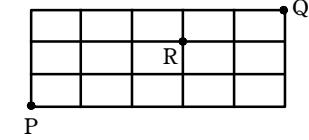
10. 異なる 9 個のケーキを次のように分けるとき, 分け方は何通りあるか。

- (1) 2 個, 3 個, 4 個の 3 組
- (2) 3 個ずつ 3 組
- (3) 4 個, 4 個, 1 個の 3 組

8. 柿, りんご, みかんの 3 種類の果物の中から 10 個の果物を買うとき, 何通りの買い方があるか。ただし, 買わない果物があってもよい。

11. 右のような道路で, 点 P から点 Q まで最短距離で行く経路のうち, 次の経路は何通りあるか。

- (1) すべての経路
- (2) R を通らない経路



12. 次の式の展開式において, [] 内の項の係数を求めよ。

- (1) $(a - 4)^5$ [a^3]
- (2) $(x + y + z)^9$ [$x^3y^4z^2$]

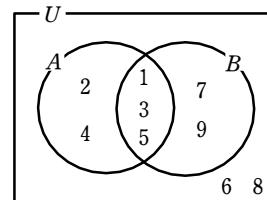
1. 全体集合 $U=\{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9\}$ の部分集合 A, B を $A=\{1, 2, 3, 4, 5\}$, $B=\{1, 3, 5, 7, 9\}$ とする。次の集合を求めよ。

$$(1) A \cap \overline{B} \quad (2) \overline{A} \cup \overline{B}$$

解答 (1) {2, 4} (2) {2, 4, 6, 7, 8, 9}

解説

- (1) $A=\{1, 2, 3, 4, 5\}$, $\overline{B}=\{2, 4, 6, 8\}$ より
 $A \cap \overline{B}=\{2, 4\}$
- (2) $\overline{A}=\{6, 7, 8, 9\}$, $\overline{B}=\{2, 4, 6, 8\}$ より
 $\overline{A} \cup \overline{B}=\{2, 4, 6, 7, 8, 9\}$



2. 1から50までの整数のうち、次のような数はいくつあるか。

- (1) 3で割り切れる数 (2) 4で割り切れない数
(3) 3と4の少なくとも一方で割り切れる数

解答 (1) 16個 (2) 38個 (3) 24個

解説

1から50までの整数全体の集合を全体集合 U とし、 U の部分集合のうち、3で割り切れる数全体の集合を A 、4で割り切れる数全体の集合を B とする。

(1) $A=\{3 \cdot 1, 3 \cdot 2, \dots, 3 \cdot 16\}$ であるから $n(A)=16$ (個)

(2) $B=\{4 \cdot 1, 4 \cdot 2, \dots, 4 \cdot 12\}$ であるから $n(B)=12$

よって $n(\overline{B})=n(U)-n(B)=50-12=38$ (個)

(3) 3と4の少なくとも一方で割り切れる数全体の集合は $A \cup B$ で表される。

また、 $A \cap B$ は3かつ4で割り切れる数、すなわち12で割り切れる数全体の集合を表す。

し $A \cap B=\{12 \cdot 1, 12 \cdot 2, 12 \cdot 3, 12 \cdot 4\}$

よって $n(A \cap B)=4$

ゆえに $n(A \cup B)=n(A)+n(B)-n(A \cap B)=16+12-4=24$ (個)

3. 800の正の約数の個数と、その約数全体の和を求めよ。

解答 18個, 1953

解説

$800=2^5 \cdot 5^2$ であるから、正の約数の個数は

$$(5+1)(2+1)=18 \text{ (個)}$$

$(1+2+2^2+2^3+2^4+2^5)(1+5+5^2)$ を展開すると、各項に800のすべての約数が現れるから、その約数全体の和は

$$(1+2+4+8+16+32)(1+5+25)=63 \times 31=1953$$

4. 男子4人、女子5人が1列に並ぶとき、次のような並び方は何通りあるか。

- (1) 両端が女子である (2) 男子4人が続いて並ぶ
(3) 男子、女子が交互に並ぶ

解答 (1) 100800通り (2) 17280通り (3) 2880通り

解説

(1) 女子5人のうち、2人が両端に並ぶ並び方は ${}_5P_2$ 通り

そのおのおのに対して、間に並ぶ7人の並び方は ${}_7P_7=7!$ (通り)

よって、求める並び方の総数は

$${}_5P_2 \times 7!=20 \times 5040=100800 \text{ (通り)}$$

(2) 男子4人を1組と考えると、この1組と女子5人の並び方は ${}_6P_6=6!$ (通り)

そのおのおのに対して、男子4人の並び方が ${}_4P_4=4!$ (通り)

よって、求める並び方の総数は

$$6! \times 4!=720 \times 24=17280 \text{ (通り)}$$

(3) 男子、女子が交互に並ぶようにするには、まず女子5人を1列に並べて、その間の4か所に男子4人を並べればよい。

まず、女子5人の並び方は ${}_5P_5=5!$ (通り)

そのおのおのに対して、女子と女子の間4か所に男子4人を並べる方法は

$${}_4P_4=4! \text{ (通り)}$$

よって、求める並び方の総数は

$$5! \times 4!=120 \times 24=2880 \text{ (通り)}$$

5. 男子6人と女子2人が円形のテーブルに着席するとき

- (1) 女子2人が向かい合う着席の仕方は何通りあるか。
(2) 女子2人が隣り合う着席の仕方は何通りあるか。

解答 (1) 720通り (2) 1440通り

解説

(1) 1人の女子を固定して考えると、もう1人の女子の席は向かい合う席に決まるから、残りの6つの席に男子6人が並ぶ順列を考えればよい。

よって $6!=720$ (通り)

(2) 女子2人を1組と考え、この1組と男子6人の円順列は $(7-1)!$ 通り
そのおのおのについて、女子2人の着席の仕方は 2通り
よって $(7-1)! \times 2=1440$ (通り)

6. (1) 10人がAまたはBの2部屋に入る方法は何通りあるか。ただし、誰も入らない部屋があってもよいものとする。

- (2) 10人を2つのグループA、Bに分ける方法は何通りあるか。
(3) 10人を2つのグループに分ける方法は何通りあるか。

解答 (1) 1024通り (2) 1022通り (3) 511通り

解説

(1) 10人のそれぞれがA、B2通りの部屋の選び方があるから $2^{10}=1024$ (通り)

(2) (1)からA、Bのどちらかが0人になる場合を除いて $1024-2=1022$ (通り)

(3) (2)で、A、Bの区別をなくして $1022 \div 2=511$ (通り)

7. 男子 8 人, 女子 4 人の計 12 人から 5 人を選ぶとき

- (1) 全部で何通りの方法があるか。
- (2) 男子 3 人, 女子 2 人を選ぶ方法は何通りあるか。
- (3) 特定の A, B が必ず選ばれる方法は何通りあるか。

解答 (1) 792 通り (2) 336 通り (3) 120 通り

解説

$$(1) {}_{12}C_5 = \frac{12 \cdot 11 \cdot 10 \cdot 9 \cdot 8}{5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1} = 792 \text{ (通り)}$$

$$(2) {}_8C_3 \times {}_4C_2 = \frac{8 \cdot 7 \cdot 6}{3 \cdot 2 \cdot 1} \times \frac{4 \cdot 3}{2 \cdot 1} = 336 \text{ (通り)}$$

(3) A と B を先に選び, 残りの 10 人から 3 人を選べばよい。

$$\text{よって } {}_{10}C_3 = \frac{10 \cdot 9 \cdot 8}{3 \cdot 2 \cdot 1} = 120 \text{ (通り)}$$

8. 柿, りんご, みかんの 3 種類の果物の中から 10 個の果物を買うとき, 何通りの買い方があるか。ただし, 買わない果物があつてもよい。

解答 66 通り

解説

3 種類の果物から, 重複を許して 10 個取る組合せの総数であるから

$${}_{3+10-1}C_{10} = {}_{12}C_{10} = {}_{12}C_2 = \frac{12 \cdot 11}{2 \cdot 1} = 66 \text{ (通り)}$$

別解 1 つの買い方を, ○ 10 個と | 2 本で表す。例えば
(柿, りんご, みかん,) = (3, 3, 4) は

○○○ | ○○○ | ○○○○ である。

すると, ○ 10 個と | 2 本の計 12 個のものの並べ方の分だけ買い方がある

$$\text{並べ方の総数は } \frac{12!}{2!10!} = 66 \text{ 通り}$$

9. 3 個の p, 4 個の q, 2 個の r の 9 文字を 1 列に並べる並べ方は何通りあるか。

解答 1260 通り

解説

$$\frac{9!}{3!4!2!} = 1260 \text{ (通り)} \quad \text{別解 } {}_9C_3 \times {}_6C_4 \times {}_2C_2 = 1260 \text{ (通り)}$$

10. 異なる 9 個のケーキを次のように分けるとき, 分け方は何通りあるか。

- (1) 2 個, 3 個, 4 個の 3 組
- (2) 3 個ずつ 3 組
- (3) 4 個, 4 個, 1 個の 3 組

解答 (1) 1260 通り (2) 280 通り (3) 315 通り

解説

(1) 9 個から 2 個を選ぶ方法は ${}_9C_2$ 通り

そのおのおのに対して, 残りの 7 個から 3 個を選ぶ方法は ${}_7C_3$ 通り

残りの 4 個を最後の 1 組とする。

よって, 分け方の総数は ${}_9C_2 \times {}_7C_3 = 1260$ (通り)

(2) 9 個を A, B, C の 3 組に 3 個ずつ分ける方法は ${}_9C_3 \times {}_6C_3$ 通り

ここで, A, B, C の区別をなくすと, 3! 通りずつ同じ分け方ができる。

よって, 分け方の総数は $\frac{{}_9C_3 \times {}_6C_3}{3!} = 280$ (通り)

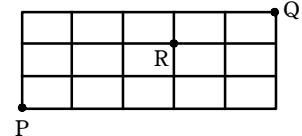
(3) A (4 個), B (4 個), C (1 個) の 3 組に分ける方法は ${}_9C_4 \times {}_5C_4$ 通り

ここで, A, B, C の区別をなくすと, 2! 通りずつ同じ分け方ができる。

よって, 分け方の総数は $\frac{{}_9C_4 \times {}_5C_4}{2!} = 315$ (通り)

11. 右のような道路で, 点 P から点 Q まで最短距離で行く経路のうち, 次の経路は何通りあるか。

- (1) すべての経路
- (2) R を通らない経路



解答 (1) 56 通り (2) 26 通り

解説

(1) 上に 1 区画, 右に 1 区画進むことをそれぞれ ↑, → で表すと, P から Q まで最短距離で行く経路の総数は, 3 個の ↑ と 5 個の → を 1 列に並べる順列の数に等しい。

よって, 求める総数は $\frac{8!}{3!5!} = 56$ (通り)

(2) P から R まで最短距離で行く経路は $\frac{5!}{2!3!} = 10$ (通り)

R から Q まで最短距離で行く経路は $\frac{3!}{2!1!} = 3$ (通り)

よって, R を通つて最短距離で行く経路の総数は $10 \times 3 = 30$ (通り)

したがつて, R を通らずに最短距離で行く経路の総数は

$$56 - 30 = 26 \text{ (通り)}$$

12. 次の式の展開式において, [] 内の項の係数を求めよ。

$$(1) (a-4)^5 \quad [a^3] \quad (2) (x+y+z)^9 \quad [x^3y^4z^2]$$

解答 (1) 160 (2) 1260

解説

(1) 展開式の一般項は ${}_5C_r a^{5-r} (-4)^r$

a^3 の項は $r=2$ のときで, その係数は ${}_5C_2 \cdot (-4)^2 = 160$

(2) $\{(x+y)+z\}^9$ の展開式において, z^2 を含む項は ${}_9C_2(x+y)^7 z^2$

$(x+y)^7$ の展開式において, x^3y^4 の項の係数は ${}_7C_4$

よつて, $x^3y^4z^2$ の項の係数は ${}_9C_2 \times {}_7C_4 = 1260$

$$\text{別解 } \frac{9!}{3!4!2!} = 1260$$